

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院リウマチ・膠原病科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

好酸球増多症候群(Hypereosinophilic syndrome)と好酸球性肉芽種性血管炎(EGPA; Churg-Strauss 症候群)に関する臨床的検討

2. 対象となる方

2012年4月～2022年11月に当院リウマチ・膠原病科で好酸球増多症候群(Hypereosinophilic syndrome; HES)あるいは好酸球性肉芽種性血管炎(EGPA)が疑われ当科を受診された患者様。

※HESには好酸球性副鼻腔炎・中耳炎、好酸球性胃腸炎、好酸球性肺炎、好酸球性心筋炎、好酸球性筋膜炎などの好酸球増多による臓器病変が含まれます。

3. 研究の目的

好酸球性肉芽種性血管炎(チャージ・ストラウス症候群)の診断技術の向上のため、この疾患の臨床的特徴や診断方法などを検討することを目的としています。

4. 研究期間

2022年11月(倫理審査委員会承認後)～2023年12月31日(予定)

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、治療歴、効果・副作用等の発生状況、CRPなどの検査データ、CTなどの画像データ 等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院リウマチ・膠原病科 主任部長 大岩寛

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

当院単独研究用

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院リウマチ・膠原病科 大岩寛